



「すぐ」使える手話講座

手話は言語です。日常で簡単に使える手話を紹介します。今回は、海とスイカの手話です。皆さんも使ってみてください。

海

- ①右手の小指を立てて、唇の右側にちよんと当てます。
- ②右手の手のひらを上にして左から右方向へ波のようにゆらゆらさせます。

※「塩」と「水」をあわせて表現。「うみ」と口の動きもつけましょう。

塩



水



スイカ

- ①丸めた両手を口の両わきに構えます。
- ②両手を左右に動かして、スイカを食べる様子を表します。



次回の手話講座は、広報つるが9月号(8月10日発行)で掲載します。お楽しみに！

ウォンボムさんの敦賀研修ダイアリー

姉妹都市である韓国東海市と職員相互派遣事業を行っています。今年、東海市から20人目の研修員として、金源範さんが、11月まで市役所で研修を実施しています。

<研修職員紹介>

- 金源範(キム ウォンボム)さん(39)
- ▶家族構成…父、母、姉
 - ▶趣味…映画鑑賞
 - ▶好きな日本の映画、ドラマ…四月物語、ラブレター、PERFECT DAYS
 - ▶好きな日本の食べ物…焼き肉



【敦賀市の皆さんへ】

皆さん、こんにちは。私は日本のドラマや映画、音楽が大好きで、大学時代には独学で日本語を勉強し、日本語能力試験1級を取得しました。

私の故郷である韓国・東海市と敦賀市は、共に港湾都市であり、海上交通の要衝であるなど、多くの共通点があります。似ているまちだからこそ、敦賀市から学べることも非常に多いと感じています。この研修で多くのことを吸収し、東海市の発展に活かしたいと思っています。

敦賀で過ごす6カ月間は、私にとって人生で一度きりの特別な時間です。この機会に、市民の皆さんと交流したり、さまざまな施設や観光地を訪れたりするのを楽しみにしています。

私を見かけたら、ぜひ気軽に声をかけてください。半年間、どうぞよろしくお願いいたします。



ワクワク体験いっぱい！

5月10日 親子のフェスティバル

親子のフェスティバルがきらめきみなと館とその周辺で開催され約6,500人が参加しました。このイベントは、親子や仲間とのふれあいを通じてこどもの健全育成につなげようと青少年健全育成敦賀市民会議が主催しています。ダンボール迷路や絵本ライブ、海上自衛隊のミサイル艇「はやぶさ」の一般公開など、たくさんのイベントやブースが設けられ、多くの親子連れでにぎわいました。母の日フラワーアレンジメントに挑戦した前田一翔さん(8歳)と紬希さん(6歳)は「お花がきれいで楽しかった。お母さんに渡したい、喜んでもらえるといいな。」と嬉しそうでした。また、競技かるたを体験した谷口大雅さん(6歳)は「かるたを払うのが楽しかった。遠くにとびと嬉しい。」と話していました。



新緑の野坂山でハイキング

4月28日 第40回野坂山市民登山

第40回野坂山市民登山が開催され、市内外から202人が参加しました。参加者は、家族連れや登山愛好家などさまざまで、最年少4歳から最高齢83歳まで幅広い年齢層の方が新緑の野坂山を満喫しながら登山を楽しみました。この日は晴天に恵まれ、参加者らは午前9時過ぎに野坂いこいの森を出発。山頂へは正午前に到着し、食事や記念撮影、山頂からの景色を楽しんでいました。この日家族4人で参加した池田朔和さん(中央小・5年生)は「登頂したときにとっても達成感があった。山頂で食べたおにぎりは今まで食べた物の中で一番おいしかった。」と話していました。野坂山は標高913mで「敦賀の最高峰」。西方ヶ岳、岩籠山と共に敦賀三山の一つに数えられています。



伝統の火神輿 防火意識高める

5月4日 白銀神社「火祭り」

白銀神社の火祭りが行われ、住民約50人が参加し防火意識を高めました。白銀町では戦前から戦後にかけて火事が相次ぎそれを鎮めようと白銀神社を建立。以降、毎年例大祭の前日に火祭りが行われており、今年で77回目です。この日は、午後6時に神社で神事が行われた後、参加者らは火が灯された火神輿を引き、「わっしょい！」と威勢のいい声を上げながら、敦賀駅周辺を練り歩きました。住民らは火神輿が通ると献木を投げ入れ、防火への意識を高めていました。白銀町の松崎努区長は「まずは防火への意識を高めていただきたい。また、この祭りをきっかけに住民同士がより強くつながり、町民同士の親睦をさらに深めてほしい。」と話していました。



敦賀出身の芸人 故郷で軽妙トーク

4月23日 敦賀更生保護女性会主催

「岡野陽一」公演会

敦賀市出身のお笑い芸人 岡野陽一さんの公演会が開催され、市内外から約170人が参加しました。この公演会は、女性の立場から地域の犯罪活動防止や子どもの健全育成活動を行う敦賀更生保護女性会が、同会の活動を広く知ってもらおうと企画。同会の増門玲子会長が岡野さんの栗野小時代の担任教師だった縁で実現しました。岡野さんは、自身を「更生保護女性会などの組織に救ってもらった側代表として話をしたい。」とつつ、学生時代にパチンコにはまり借金をつくらせた話や若手芸人の頃の苦労話などをユーモアたっぷりに披露。「人生意外と何とかなる。」と話し、会場を沸かせました。



新給食センター着工 工事の安全願う

5月1日 敦賀市学校給食センター新築工事 安全祈願祭

敦賀市学校給食センター新築工事の安全を願う式典が行われ、関係者ら約70人が参加しました。新給食センターは、旧咸新小学校の跡地に建設し、令和9年9月の開業を目指します。開業後は市内全ての公立小中学校16校分の給食最大5,500食(1日分)を調理し、現行の学校給食衛生管理基準に適合した施設運営を図ります。式典で米澤市長は「未来を担う子どもたちに安全で安心して食べることのできる学校給食を提供できるよう、工事にあたっては安全最優先でお願いしたい。」と挨拶を述べました。市の担当者は、「新給食センターの隣に文化財センターができる。両施設とも見学ができるので児童・生徒の校外学習の場としても活用してほしい。」と話していました。

「市長と語る会 ～お出かけ市長室～」を開催します！



市民の皆さんとまちづくりへの思いを語り合うため、米澤市長が市内各地区へお伺いします。

敦賀市民の方であれば、どなたでも参加できますので、どうぞお気軽にお越しください！

「市長と語る会 ～お出かけ市長室～」の流れ

- ①市長からまちづくりについての話
 - ②敦賀市のまちづくりに関する意見交換
- ※ご要望に関しては、これまでどおり区長さんを通じてお伺いします。

●●6・7月開催●●

| 開催日 | 地区 | 会場 | 時間 |
|---------|----|--------------|------------|
| 6/25(木) | 東浦 | 東浦コミュニティセンター | 18:30 ～ |
| 6/30(火) | 北 | 北コミュニティセンター | |
| 7/7(火) | 西 | 西コミュニティセンター | |
| 7/9(木) | 南 | 南コミュニティセンター | |
| 7/14(火) | 東郷 | 東郷コミュニティセンター | |
| 7/21(火) | 中郷 | 中郷コミュニティセンター | |

※各地区1回開催予定です。8月以降の日程は、順次掲載します。
 ※申し込み不要

問い合わせ先 広報広聴課 ☎22-8112